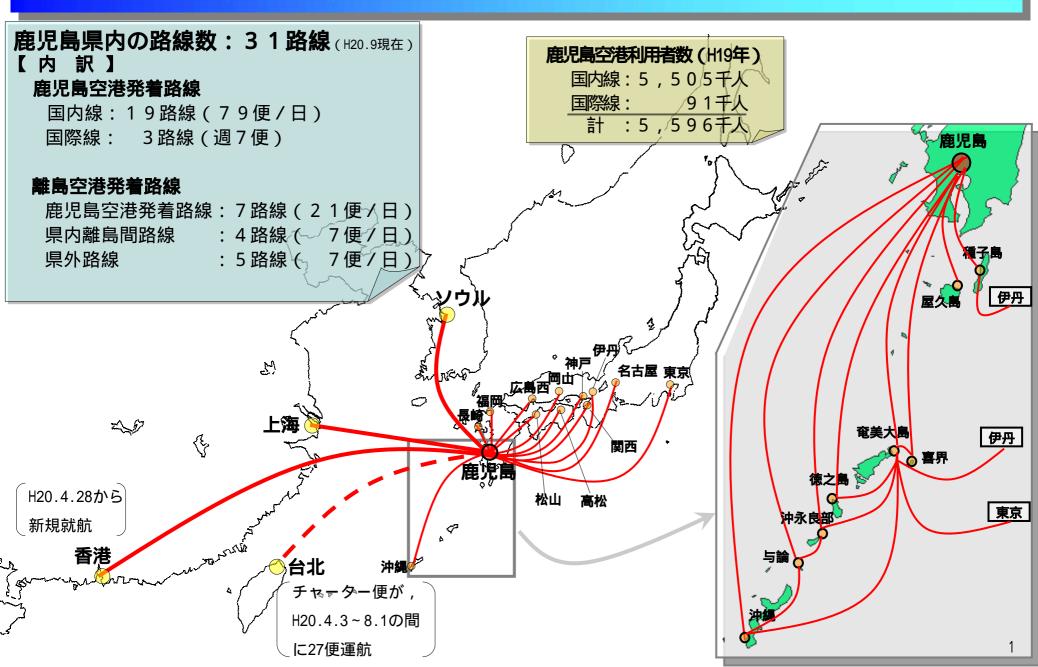


平成20年9月12日

鹿児島県

# 1 鹿児島空港の概要

## 鹿児島県の航空ネットワーク



# 1 - 鹿児島空港へのアクセス

# 1.アクセスバス路線

路線数:17路線

起点等:鹿児島,指宿,

川内,鹿屋,

阿久根・出水,

宮崎,人吉 他

## 2. 後背地人口

鹿児島: 1,561千人

宮 崎: 891千人

熊 本: 410千人

計 : 2,862千人

人口は,平成20年1月の推計人口 鹿児島は,離島を除〈人口 熊本,宮崎は鹿児島空港から80km圏 の市町村人口

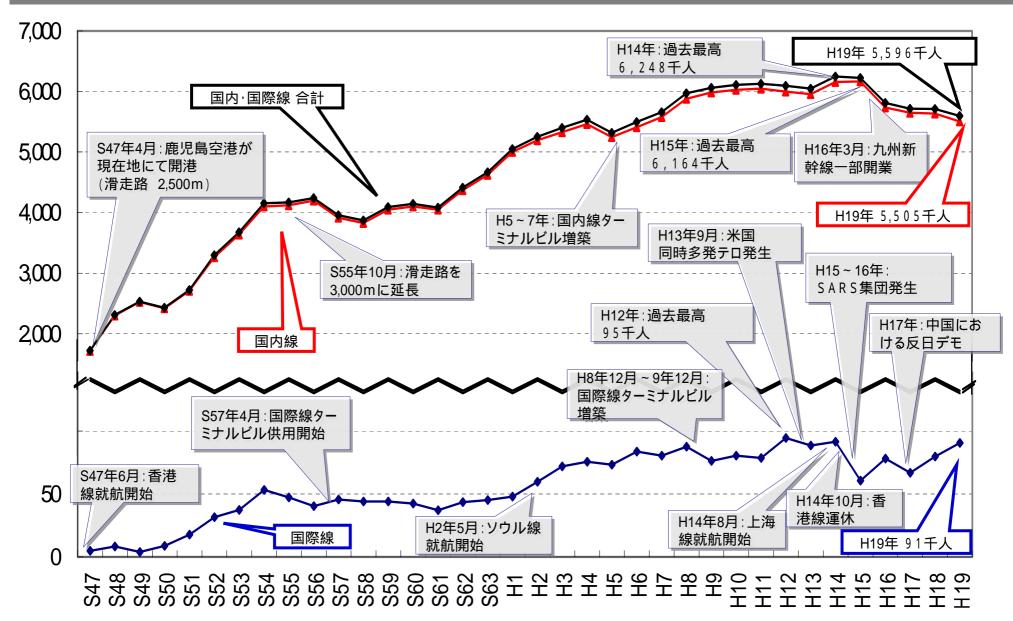


# 1 - 南九州3県の空港施設等の比較

						鹿児島空港	熊本空港	宮崎空港		
施設	設	置年月日		日	昭和47年4月 (旧空港:昭和32年7月)	昭和46年4月 (旧飛行場:昭和35年4月)	昭和36年5月			
	設			者	国土交通大臣	国土交通大臣	国土交通大臣			
	滑	走		路	3,000m × 45m	3,000m × 45m	2,500m × 45m			
	運	用		時	間	1 4 時間 (7:30~21:30)	1 4 時間 ( 7:30 ~ 21:30)	1 4 時間 (7:30~21:30)		
概要		プ	プロン		ン	<u>2 8 <b>バ</b>ース</u> 大型ジェット: 10 , 小型ジェット: 8 プロペラ機 : 4 , 小型機 : 6	<u>8<b>バース</b></u> 大型ジェット: 3 , 中型ジェット: 3 小型機 : 2	<u>16<b>バ</b>ース</u> 大型ジェット: 5,中型ジェット: 2 小型ジェット: 1,プロペラ機: 2 小型機: 6		
	空駐	港 車	駐	車 台	場 数	882台(繁忙期:932台)	1,204台	879台		
	線	国	卢	3	線	19路線	7路線	7路線		
7.1		国	咚	K K	線	3路線(ソウル,上海,香港)	1路線(ソウル)	2路線(ソウル,台北)		
利用状	便	国	卢		線	79便/日	32便/日	39便/日		
	数	国	咚	<u>ጀ</u> Γ	線	7便/週	3便/週	5便/週		
況	利用	国	卢	3	線	5,633,055人	3,089,290人	3,011,669人		
	者	国	際	<u>ጀ</u> Γ	線	79,834人	47,894人	70,194人		
	数		計	†		5,712,889人	3,137,184人	3,081,863人		
人	人 口(日本人)(順位)			位)		1,726千人(24位)	1,820千人(23位)	1,139千人(36位)		
日Z	日本人出国者数(順位)					74,755人(36位)	126,648人(24位)	50,924人 (42位)		
日Z	日本人出国率 (順位)					4.3% (44位)	7.0% (29位)	4.5% (43位)		

利用状況については,平成20年9月現在。ただし,利用者数は平成18年実績(国土交通省「空港管理状況調書」)。 日本人出国者数は,平成19年数値(法務省「出入国管理統計年報」)。なお,出国率算出にあたっては,「平成19年10月1日現在推計人口」 (総務省)の数値を使用。

## 1 - 鹿児島空港利用者数の推移



# 2 鹿児島県から見た鹿児島空港の役割

## 国内幹線路線

~ 東京,大阪,名古屋といった大都市圏とを直接リンクする,当県経済成立のための「基礎的前提条件」

# 県内離島路線

~離島住民の生活を支える生活交通路線の「地方ハブ」

# 国際定期路線

~ 当県を含む南九州地域の地理的メリットを発現し,成長著しいアジアのパワーを取り込むための「アジア・ゲートウェイ」

# 地域との共生

~ 空港を擁する地元地域にとっての「大規模集客施設」

それぞれの分野における機能強化を図ることが喫緊の課題

# 3 国内幹線路線の強化

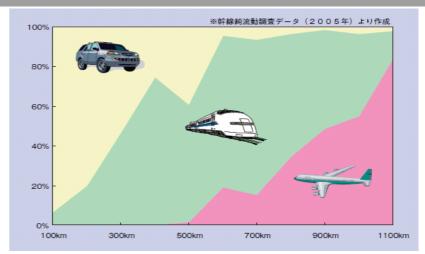
# 新幹線の開業への対応

### 過去5年間の路線廃止

- H16.11 ANK小松線(11~3月の季節運航)廃止
- H18.4 SKY羽田線廃止
- H19.4 ANA神戸線廃止
- H19.4 JAL沖縄線廃止
- H20.6 ANA札幌線(6~10月の季節運航)廃止
- H21.2 JAL神戸線廃止(予定)

#### 山陽新幹線との相互直通運転の実施区間概要図 1 4 1 新山口 博多~新大阪 約644km 平成22年度末完成予定 新鳥栖 博多~ 久留米 博多~ 筑後船小屋 新大牟田 九州旅客鉄道株式会社資料より 新玉名 鹿児島中央 約130km <到達時間・最速の想定> 新八代 平成16年3月開業 新大阪~熊本間 概ね3時間20分前後 約257km (現行) 3時間47分 新大阪~鹿児島中央間 概ね4時間前後 (現行) 4時間57分 鹿児島中央 鹿児島線が就航している空港

### 旅行距離による分担率(利用割合)の変化



「日常生活の足としての新幹線」柴田宗典、武藤雅威著より

### 新幹線沿線等各路線の利用者数の推移

平成15年

平成19年

福岡線

約61万人

65%減

約22万人

長崎線

約4.7万人

40%減

約2.8万人

広島西線

約6.5万人

34%減

約4.2万人

岡山線

約3.3万人

17%減

約2.8万人

# 3- 新幹線と競合しない路線の利便性向上

**鹿児島・羽田線** スカイネットアジア航空 鹿児島・静岡線 フジドリームエアラインズ

運航開始日 平成19年9月1日

便 数 3 便 / 日 (JAL, ANAと合わせて16便/日化)

機 材 ボーイング737-400型機

(150人乗り)

利 用 率 64.4%(H19.9~H20.3)

運航開始日 平成21年夏(予定) 便 数 1便/日 機 材 エンブラエル社製ERJ170型機

(76人乗り)



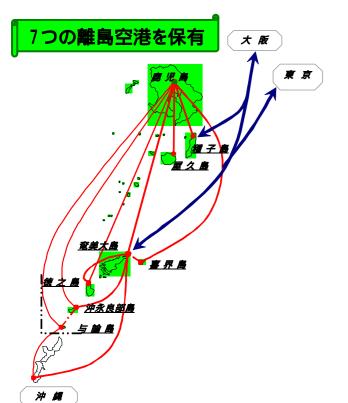


課題・要望

リージョナルジェット(RJ)の就航路線拡大に向けた積極的支援 羽田空港における地方路線向け発着枠の拡大 鹿児島空港における離島路線への乗り継ぎ利便性の向上

# 4 県内離島路線の維持・充実

## 離島7空港の現状



### 現状

当県は,南北約600kmに及ぶ広大な県土に多くの離島を有し,島民の生活や産業を支える交通ネットワークとして,航空路の確保が必要不可欠。

このため,種子·屋久及び奄美諸島に7つの空港を整備してきたところであるが, これらの空港は,ほとんどが人口規模の小さい離島地域の空港であり,便数も少な〈着陸料等の収入も限定。

1県で7つの離島空港を抱え,日常の維持管理や老朽化等に伴う更新,ICAO基準に準拠した改良等を適正に実施していくには,多大な費用を要することから,今後とも国の支援の継続・強化が不可欠。

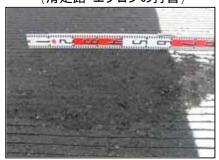
(19年度実績)

7空港の年間着陸料等収入 97,833千円



維持管理費 791,603千円 施設更新·改良費 448,900千円

#### (滑走路・エプロンの打替)



航空機の安全運航確保のため 舗装等の定期的な補修は不可 欠である。

#### (保安検査業務)



保安対策の強化に伴い,航空会 社からの保安検査に係る補助要 望も増加している。

#### (バリアフリー化の推進)



ターミナルビルと駐車場をつなぐ 歩行導線に快適な空間確保が必要とされる。

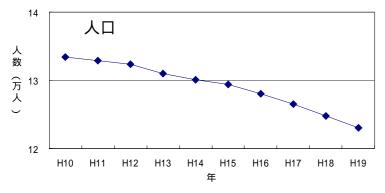
#### (ICAO基準に基づく消防力の整備等)

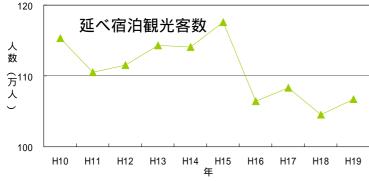


空港には必要不可欠であるが, 維持・修繕等の費用を含めると 重い負担となっている。

# 4 - 県内離島路線の利用状況,運航会社

### 奄美群島における人口・観光客数・航空路線利用実績







### 日本エアコミューター(JAC)の概要

本 社 鹿児島県霧島市溝辺町

路線数 33路線(うち本県関係 離島11路線, 県外6路線)

機 材 DASH8-400型機 1 1 機

SAAB340B型機 1 1 機 計 2 2 機





課題・要望

離島空港の機能維持・向上への支援継続・強化

離島航空運賃の引き下げに資する支援方策の 拡充(例:航空機燃料税の減免)

鹿児島空港における離島路線の利便性向上 (例:エプロン内バスの整備に対する補助)

# 5 国際航空路線の強化

## ネットワーク拡大と利用促進

### 低迷する県民の海外旅行需要

- ・全国的に見ても低位にある海外出国率(44位)・ パスポート取得率(42位)
- ·海外修学旅行,企業·団体研修旅行の低迷
- ビジネス需要の弱さ



#### 県民の海外旅行ムードの醸成

- ・国際交流促進ツアー助成事業等の積極的活用
- ・「海外旅行博」(仮称)や各種セミナーの開催
- ·県内企業·団体に対するPR活動の一層の強化
- ・「鹿児島国際空港総合時刻表」の作成・配布 等



### インバウンド需要の更なる掘り起こしが必要

- ·平成19年の外国人延べ宿泊者数は,北部九州5県で約185万人,鹿児島·宮崎両県で約20万人(H20 観光白書より)
- ・上海線における外国人利用率は全国最低水準



### 誘客促進事業の強化・重点化

- ·就航地であるソウル,上海,香港に加え,台北の 4都市·地域において重点的に誘客事業を展開
- <mark>・九州観光推進機構や</mark>隣県との協力関係を強化し て新たな広域観光ルートを開拓・PR 等





・鹿児島空港80km圏内には宮崎・熊本両県民を含め, 約290万人が居住



#### 隣県に対するPR活動の強化

·新たにPRツールを作成し,宮崎·熊本両県の旅行会社 1000 や企業・団体に対するPR活動を強化 等

### 香港

(週2便)

チャーター便が, H20.4.3~8.1の間に27便運航



2000 /

台北

### 【主要都市への距離】

大 阪	5 8 0 k m
ソウル	7 5 0 k m
上 海	8 6 0 k m
東京	9 6 0 k m
台 北	1,130km
札幌	1,620km
香 港	1,900km
マニラ	2,120km
グァム	2,470km
バンコク	3,650km
シンカ゛ホ゜ール	4,380km

### 直航便利用の物流需要の欠如

- ・平成19年度に鹿児島から輸出された農水産物は, 約1,254トン(25億円程度)
- ・本県からの輸出貨物の主要物流ルートは福岡,成田経由となっており,直航便の利用はわずか



### 新たな物流ルートの開拓

- ・南九州地域の企業等を対象に、「輸出促進フェア」(仮称) を開催し、直航便の魅力をPR
- ·関係機関·団体と連携·協力して,輸出先での認知度向 上や流通ルートの開拓に努力

## 5 一 九州の「南の玄関口」の必要性

### 福岡空港(16都市177便)

ソウル: 35便 釜山: 14便 済州: 3便 北京: 11便(うち大連経由7便、青島経由4便)

大連:13便(うち北京行7便) 青島:4便(北京行)

上海:28便 広州:2便 瀋陽:3便

台北:21便(うち香港行7便) 香港:14便(うち台北経由7便)

シンガポール:5便 バンコク:11便 マニラ:4便

ホーチミン:2便 グアム:7便

鹿児島市内から福岡空港まで

所要時間 交通費

航空 1時間50分 19,800円

鉄道 2時間30分 9,670円 バス 4時間20分 5,550円

九州・沖縄各県国籍(出身地)別外国人延べ宿泊者数(平成19年)

県名			総数	国籍(出身地)						
	ホロ		祁心女人	韓国	中国	香港	台湾	アメリカ	その他	
福	岡	県	595,540	310,650	30,230	27,750	88,390	24,410	114,110	
佐	賀	県	46,320	23,720	4,200	770	10,850	2,040	4,740	
長	崎	県	464,600	245,120	16,960	21,540	106,070	39,930	34,980	
熊	本	県	410,830	302,340	8,020	8,060	57,750	8,500	26,160	
大	分	県	329,350	195,860	9,010	5,010	15,900	4,810	98,760	
宮	崎	県	92,350	46,770	2,410	11,350	23,760	2,800	5,260	
鹿	児島	県	105,680	46,940	4,990	14,010	19,590	4,900	15,250	
沖	縄	県	233,320	24,410	6,490	11,820	90,990	37,110	62,500	
九州·沖縄計		2,277,990	1,195,810	82,310	100,310	413,300	124,500	361,760		
全		玉	21,911,030	4,242,800	2,147,990	1,690,570	3,806,650	2,861,140	7,161,880	

その他には国籍(出身地)不詳を含む。

出典【宿泊旅行統計調查】



地方空港の自由化の推進(例:台湾との民間航空交渉の 進展)

空港ビル施設,CIQ機能,空港アクセスの強化の 重点的な実施

アウトバウンド需要の創出支援(例:地方版旅行博の開催)

# 6 空港地域活性化

# 検討会における提案

「鹿児島空港を核とした地域活性化策検討会」における提言(平成20年3月)

### 鹿児島空港の施設・機能の課題

【時間・お金節約の機能】

低価格レストランがない

【個性・らしさの機能】

よく似た表情の店舗・レストランが目立つ

焼酎居酒屋、リラクゼーション等があるのに 目立たない。

【時間をつぶす機能】

時間をつぶす機能が不足

【周辺住民のための機能が欠落】

<mark>- 銀行ATMの利用や親子での飛行機見学等の需要しか顕在化していない</mark>。

【イベントへのニーズへの対応不足】

住民との接点となるイベントへのニーズは高い。

【周辺観光施設との連携が弱い】

30分圏内にある豊富なスポットと未連携

### 鹿児島空港の利便性の課題

【アクセスが弱点】

鹿児島市内から40分=新幹線との競合の最大弱点

【駐車場不足と料金負担】

公共駐車場は台数不足,かつ有料で,住民の空港利用の心理的障害

【バスの利便性向上】

路線,時間,本数のバランスの見直し

適切な情報提供の仕組みが必要

# 提言

低価格で気軽に利用できるレストラン

地元料理や特産品にこだわったレストラン

地元の特産品,近隣の農産物を買うことのできるショップ

空港の道の駅(空と陸の交通結節点 地域の交流拠点)

ビジネスコーナーの設置

|地元パス(地元割引,定期的な広報,ポイントシステム)

宴会・集会需要の取り込み

空港を拠点としたトランジットツアーの実施

38分 快速バス(経路や途上の時間効率,時間計測方法の見直し)

駐車料金のビジネス割引制度導入

空港までの所要時間等の情報提供システムの導入

# 6 - 現在までの取組状況



鹿児島空港周辺の観光地を巡る地方版トランジットツアー



かけ流し天然温泉足湯「おやっとさぁ」



鹿児島空港発着便及び空港連絡バスの時刻表



空港連絡バス所要時間マップ



様々な催し物で賑わう鹿児島空港夏祭り

課題・要望

空港を核とした地域活性化策への支援(例:地方版トランジットツアーの充実支援) 空港アクセスの改善に向けた支援(例:駐車場の整備,バスアクセスの改善, アクセス鉄道の整備)